

マスメディアが伝えない“声”

また一人まちな現場を

求め去る

浪江の空の渡り鳥のつと

はらはらと

浪江の土手に

しばし忘れる胸の線量計
舞う桜

福島第一原発はいま —現役廃炉作業員に聞く

2015年1月31日(土) 前6時半～(6時閉場)
秋葉原・和泉橋区民館にて(JR秋葉原駅昭和通口から徒歩2分)
2F洋室A (千代田区神田佐々木町1-11-6) 参加費300円

いまも1号機建屋内の線量は、毎時23～1万1100^{Bq}と高い放射能が出続けています。タンク増設、溶接型タンクへの置き換え、凍土遮水壁工事のため、作業員は急増しています。現在、作業員として働く方に、福島第一での体験を語っていただきます。どなたでも参加できます。ぜひ貴重な証言を聞きに来てください。

主催:

Usay-net 『伝送便』編集委員会
〒101-0021

東京都千代田区外神田6-15-14

外神田ストーク502号

郵政共同センター

fax 03-3837-5392

tel 03-3837-5391

✉ usay-cnt@nifty.com